

病いよ、さんびせよ

美津子

今日の礼拝後の祈りの時に、うれしい発見をしました。

ある一人の方がひざのいやしを願って前に出て来られました。手術をなるべく遅らせたいということと共に、ひざ関節がかみ合っていない絵がリクエストカードに書かれていました。ちょうどその時、会堂では「全地主の栄光に満つ」のさんびがされていました。

いやしの祈りをしている時、さんびがされていると、いやしの祈りに強力なサポートがされているのが分かります。さんびが耳に入ってもただ聞こえているという時もあるれば、自分の声はいやしの祈りをしているのに、私の内側が共にさんびしているような感じがすることもあります。どちらの場合もさんびの中でいやしの祈りをするのは、さんびなしの時の何十倍もの力を受けているという気がします。いやしがされるのはやはり戦いだから、主が戦って下さるのをさんびが援護しているのかしらと思うことがあるほどです。

だからでしょうか。さんびの力が弱まっているのを感じると、私の中から力が抜けてふらついてしまうことが起こります。もっとも、ほんとうは力が抜けるから、さんびが弱まっているのが分かるのですが。そんな時「さんびから気を抜かないで」などとメモをさんび隊に回して、さんびが変わると、みるみる私の中に力が戻ってくるのが分かります。ふしぎですね。これは気のせいではないのですから。

さて、今日の祈りの時のさんびは力強かった。声が大きく元気があるという意味ではなく、さんび隊(3、4人のようでした)が一つになり、そのさんびのうねりが会堂をおおっているようでした。一つになるのは力ですね。

そして、「全地主の栄光に満つ」のさんびが英語に変わった時でした。私はひざの悪い方の右ひざに手をおいて祈っていましたが、英語のR音で長く伸びるところ、やや早く歌うところ……その一つ一つにひざの中の何かが反応して動いているのです。メロディに合わせてひざの中の神経が動いているようでした。こんなふしぎなことがあるのだろうか。まるでひざと一緒にさんびしているようでした。

これまでも、いやしが行われている時に足の骨が動いたり、筋肉がピクピクしたりするのはよく見て来ましたが、メロディにこんなにも一致した動きは初めてのことでした。これまで私は「痛みよ、出て行け」と祈ってきました。痛んでいるところ、病んでいるところは取り除かれるように祈られるべきところですが、しかし取り除くのではない。痛んでいるところも共に主をさんびしたいのかもしれない。さんびすることによって痛んでいるところはいやされる。さんびするのですから、痛みが痛みの力を持たなくなってしまう。これこそ和解ですね。「病いよ、さんびせよ」こんないやしの祈りが待たれていたと思いました。さんびの中で、すべてのことがさんびそのものとされるのでしょう。

「あらーっ、ひざが軽くなりました」いやしの祈りのあと、ひざの悪い方は幼い少女がダンスするように、ご自分の席に踊りながら戻って行かれました。さんびの主にアレルヤ。

(2008/2/24)

☆週報が新しくなりました☆

新しい週報は、今までより更に、初めて礼拝に来られた方、まだ主を知らない方にも読んでいただけるような内容にしたいと願っています。また、「さんびの風」に掲載されていた「平和の祈りとさんび」の曲目や、「荒野聖研」の課題なども週報に掲載していく予定です。新しい週報をどうぞよろしくお祈りいたします。

荒野聖研のお誘い

子羊の群れでは、聖書のみことばを読んで神様から語られることをレポートする「荒野聖研」をしています。人に聞くのではなく、注解書を見るのではなく、ただ一人静まり主に向かった時に湧いてくる思いなどをお書き下さい。メール、または封書で本部事務局までお送り下さい。たくさんレポートをお待ちしています。

荒野聖研メールアドレス arano@kohitsuji.com

子羊の群れ本部事務局 荒野聖研係 〒662-0945 兵庫県西宮市川東町6-7-103

3月荒野聖研課題

「御霊を受けている人」提出日3月28日

御霊を受けている人は、すべてのことをわかまえますが、自分はだれによってもわかまえられません。

(コリント人への第一の手紙2-15)

これはどういうことですか。そしてそれはなぜなのでしょう？

合同礼拝のお知らせ

3月30日(日)10:30 合同礼拝(担当:ピーター、美津子)

会場:山口県萩集会(堀宅 リーダー山里京子) 萩市大字須佐高山(こうやま)

交通:JR須佐からタクシーで約10分(電車の便数が少ないので、自家用車をお勧めします)

※ 詳しい情報は、本部事務局・中四国窓口までお問い合わせ下さい。



3月芦屋教会 礼拝&聖書研究

日曜礼拝 (10:30am~)		水曜聖研 (10:30am~)	
2日	礼拝(聖餐式)	5日	
9日	いやし礼拝(ルナホール)	12日	ローマ人への手紙5章
16日	礼拝	19日	使徒行伝21章
23日	イースター礼拝(芦屋教会)	26日	詩篇
30日	礼拝		